

平成29年度 事業報告

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

1. 調査業務

- | | |
|--|------------------|
| (1) 経済基礎調査（月報「経済の動き」を中心に） | 月刊「あきた経済」
掲載月 |
| ① 国家戦略特区と仙北市における取組みについて | (4月号) |
| ② 「地域おこし協力隊」の活用 | (5月号) |
| ③ 「市町村民経済計算」からみた県内各市町村経済の現状 | (6月号) |
| ④ 本県の起業の現状について | (7月号) |
| ⑤ 「平成28年経済センサス-活動調査」からみた秋田県の概況 | (8月号) |
| ⑥ 「地方創生」と「地域再生計画」 | (9月号) |
| ⑦ 鉱工業生産指数にみる本県工業の動向 | (10月号) |
| ⑧ 県内読書事情 | (11月号) |
| ⑨ 県内企業の事業承継に関する動向について | (12月号) |
| ⑩ 新年（平成30年）県内景気見通し | (1月号) |
| ⑪ ネット通販市場の拡大 | (2月号) |
| ⑫ 県内市町村財政の現状 | (3月号) |
| (2) 地域産業・業界調査・特別調査 | |
| ① 本県におけるロケツーリズムとフィルムコミッションの動向と課題 | (6月号) |
| ② 秋田県のインバウンド現状把握調査（前編） | (7月号) |
| ③ 秋田県のインバウンド現状把握調査（後編） | (8月号) |
| ④ 県内企業の「働き方改革」への対応について | (10月号) |
| ⑤ 注目企業（シリーズ・下記2企業） | |
| ・ 株式会社ローズメイ ～大仙市～ | (8月号) |
| ・ 株式会社花善 ～大館市～ | (11月号) |
| (3) 定例経済調査（アンケート調査等） | |
| ① 第96回 県内企業動向調査（平成29年3月調査） | (4月号) |
| ② 夏のボーナス見通し | (5月号) |
| ③ 平成29年度新入社員アンケートから
— 第一希望の職種・企業への就職割合高まる — | (5月号) |

- ④第 97 回 県内企業動向調査（平成 29 年 9 月調査） (10 月号)
- ⑤冬のボーナス支給見通し (11 月号)
- ⑥第 33 回 秋田県消費動向調査 (12 月号)
- ⑦県内経済・国内経済・東北経済の概況、県内経済日誌、経済指標（全国、秋田）
(毎 号)

(4) 寄稿

①経営随想

- 「秋田雑感」 (4 月号 No.455)
松浦 隆一 氏（株式会社秋田ケーブルテレビ 代表取締役社長）
- 「観光振興への主な取り組みについて」 (5 月号 No.456)
三浦 廣巳 氏（公益財団法人秋田観光コンベンション協会 理事長）
- 「親父の背中と私の履歴書」 (6 月号 No.457)
山岡 緑三郎 氏（山岡工業株式会社 代表取締役社長）
- 「元気の源」 (8 月号 No.459)
中村 瑞樹 氏（奥羽住宅産業株式会社 代表取締役）
- 「『旧金子家住宅』をちょっと楽しく見てみよう！」 (9 月号 No.460)
金子 敬司 氏（金子地所株式会社 代表取締役）
- 「おかげさまで 50 年、感謝の気持ちで未来を創造します」 (10 月号 No.461)
佐々木 克巳 氏（株式会社むつみワールド 代表取締役）
- 「地方でのビジネスの魅力」 (11 月号 No.462)
寺田 耕也 氏（株式会社 Local Power 代表取締役社長）
- 「『フードバンク』から思うこと」 (12 月号 No.463)
林 多実 氏（一般社団法人フードバンクあきた 代表理事）
- 「若者が求める魅力あふれる憧れ企業創出に向けて
『共同研究』を通じたイノベーティブな人財づくり」 (2 月号 No.465)
赤上 陽一 氏（秋田県産業技術センター 所長）
- 「To dream is to survive ～未来を見よう、生き残る為に～」 (3 月号 No.466)
柿崎 公明 氏（アキタコレクションプロジェクトチーム リエゾン）

②県内道の駅だより

- 「森と清流の里」道の駅さんない (4 月号 No.455)
石沢 国博 氏（道の駅さんない 副支配人）

- 七滝伝説の地にあるミニ道の駅 こさか七滝 (6月号 No.457)
柴田 和博 氏 (道の駅こさか七滝 駅長)
- 道の駅にしめ「元祖瓦焼きの里」 (8月号 No. 459)
菊地 弘 氏 (にしめ物産株式会社 支配人)
- 道の駅 雁の里せんなん「雁太郎」 (10月号 No. 461)
渋谷 聡 氏 (株式会社雁の里せんなん 支配人)
- 島式漁港公園 岩城アイランドパーク 道の駅「岩城」 (12月号 No. 463)
金森 俊彦 氏 (道の駅「岩城」 駅長)
- 道の駅ことおか「土笛の里」 (2月号 No. 465)
小宅 高範 氏 (株式会社さんばりお 課長補佐)

③寄稿

- 人口減少の克服を目指して
～平成 29 年度秋田県一般会計予算の概要等～ (4月号 No.455)
神部 秀行 氏 (秋田県総務部財政課長)
- 2020年東京五輪までに私たちの生活はこう変わる (3月号 No.466)
土門 孝彰 氏 (秋田銀行地域サポート部 チーフアドバイザー/
一般社団法人エレクトロニクス実装学会 常任理事、エグゼクティブフェロー)

④特別寄稿

- 私の尊敬する人 (11月号 No.462)
田中 玲子 氏 (秋田栄養短期大学教授)

⑤年頭所感

- 秋田県商工会議所連合会 会長 三浦 廣巳 氏
秋田県商工会連合会 会長 村岡 淑郎 氏
秋田県中小企業団体中央会 会長 藤澤 正義 氏
秋田県信用保証協会 会長 関根 浩一 氏 (1月号)

⑥県内業界団体に聞く新年（平成 30 年）景気見通し

- 秋田県電子工業振興協議会 会長 齊藤 健悦 氏ほか14団体 (1月号)

⑦くらしのコラム

- ・秋田栄養短期大学教授 田中 玲子 氏 (8月号)
- ・本間医院院長 本間 真紀子 氏 (4、7、10月号)

⑧コラム 人・動物・動物園

- ・秋田市大森山動物園園長 小松 守 氏 (6、9、12、3月号)

⑨コラム 文化・教育

(5、11、2月号)

- ・あきた文学資料館 名誉館長 北条 常久 氏

⑩コラム 子育て応援歌

(1月号)

- ・三浦歯科医院 院長 三浦 捷也 氏

(5) 新春インタビュー

「人口減少の克服」と「秋田県の創生」

秋田県あきた未来創造部 部長 妹尾 明 氏

(聞き手) 秋田経済研究所 専務理事所長 松渕 秀和

(1月号)

2. 情報サービス業務

(1) 講演会

- ・「国際情勢と日本外交」 (9月号)

立命館大学国際関係学部特別招聘教授 藪中 三十二 氏

秋田市 平成29年7月24日

- ・「北東アジア情勢の展望 -2018年の国際情勢はどうか-」 (2月号)

防衛大臣政策参与 拓殖大学総長 森本 敏 氏

秋田市 平成29年12月20日

(2) 講師等派遣

- ・セミナー・講演会講師 年間26回 (所長、所員)

(秋田大学、秋田大学大学院、秋田県立大学、秋田南高校、秋田青年会議所、湯上市商工会、秋田工業団地組合、秋田県中小企業団体中央会、湯沢高校同窓会、セールスプレーヤー協会、鉄道貨物協会、能代運輸株式会社、秋田中央警察署、

雄物川改修 100 周年記念フォーラム、秋田銀行札幌支店経友会、秋田県労働委員会、大曲鷹巣道路整備促進フォーラム、株式会社秋田オイルシール、秋田県図書館長会議、ふるさと検定講習会等)

- ・ 秋田朝日放送「トレタテ！」ゲストコメンテーター (所長、月 1～2 回)

(3) 外部委員会等への委嘱就任 (所長、事務局長ほか)

- ・ 「秋田県行財政改革推進委員会」委員長
- ・ 「秋田県公益等認定等委員会」委員
- ・ 「秋田県公共事業評価専門委員会」委員長
- ・ 「秋田県政策評価委員会」委員
- ・ 「秋田県農地中間管理事業評価委員会」委員
- ・ 「秋田県建築審査会」委員
- ・ 「秋田市公共事業評価審議委員会」委員
- ・ 「秋田市農業ブランド推進協議会」委員
- ・ 「国道 105 号大曲鷹巣道路利活用促進検討会議」委員座長
- ・ 「(公財) 秋田県ふるさと定住機構」評議員
- ・ 「(一財) 秋田県総合公社」評議員
- ・ 「(公財) 秋田観光コンベンション協会」評議員
- ・ 「全国健康保険協会秋田支部協議会」評議員
- ・ 「秋田県電子工業振興協議会」経営管理部会長
- ・ 「秋田科学技術協議会」理事
- ・ 「行政懇談会(総務省秋田行政評価事務所)」委員
- ・ 「東北ハイウェイ有識者懇談会」委員
- ・ 「秋田ふるさと検定実行委員会・作問委員会」委員
- ・ 「秋田市功労者審査会」委員

3. 機関誌発行

月報「あきた経済」 29 年度当期発行部数 42,810 部 (前年度比+320 部)

(毎月 10 日発行、No.455～No.466 号)

(以 上)